2019年度 年間指導計画（シラバス）

山形県立山形西高等学校

教科	科目	単位数	学科	コース	学年・組	教科担任
国語	現代文B	2	普通科	文型・理型	2年1～5組	庄司・廣谷・水戸
使用教材		教科書(発行所)	精選現代文B（東京書籍）			
		副教材等(発行所)	改訂増補最新国語便覧（浜島書店）、精選現代文B学習課題ノート（東京書籍）、重要頻出漢字リアルマスター3300（尚文出版）、古文単語マスター333（数研出版）、新成古文（尚文出版）、錬成古文（尚文出版）、その他学習の進度に合わせて追加			
学習の到達目標		様々な代表的な古典作品に触れ、現代社会に生きる考え方や思想を確認する。読解に必要な語彙力、古典常識、文法事項等を身に付け、古典の文章の読み方を確認する。				

評価の観点				
a 関心・意欲・態度	b 話す・聞く能力	c 書く能力	d 読む能力	e 知識・理解
近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにしようとしている。	話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てることができる。	優れた表現に接してその条件を考えた上で、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現や推敲に役立てることができる。	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価している。また、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ表現を味わっている。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえることができる。

月	学習項目・単元	単元毎の時間		学習内容	評価の観点					授業形態
		配当	実施		a	b	c	d	e	
一 学 期	オリエンテーション	1		学習の進め方の説明	○					個別
	評論 世界をつくり替えるために	4		筆者の主張する「ズレ」や「孤独」こそが、「学ぶ」ことの根拠であることを、自らの生活の場面に照らして理解する。	○			○	○	個別・グループ
	小説 山月記	8		人が虎に化すという虚構性をとらえ、主人公李徴の内面の苦悩を読み深める。また作者中島敦の生涯を踏まえ、現代に生きる自分と比較する。	○	○		○	○	個別・グループ
	評論 ミロのヴィーナス	8		本文の構成に着目しながら、抽象的語句や逆説的表現の具体的な内容を読み取る。	○			○	○	個別・グループ
	学期の振り返り	1								
二 学 期	詩歌 永訣の朝	2		作者宮沢賢治の生涯に触れ、作品の背景について調べる。また、表現やリズムに留意して、情景や心情を味わう。	○	○	○	○	○	個別・グループ
	評論 科学的「発見」とは	6		本文に掲載された図を踏まえ、事実を観察することと予見との関係性を理解することができる。また、科学的な発見が主体性を伴うものであることを理解する。	○	○		○	○	個別・グループ
	小説 ころも	10		長編小説の全体を理解したうえで、部分の読解、構成と主題の把握、登場人物の性格や心理の理解といった総合的な読解力を高める。	○	○	○	○	○	個別・グループ
	評論 おじいさんのランプ 書物の近代 読み書きする身体 *文章を読み比べるために	8		「おじいさんのランプ」と、それとは異なる立場で論じられている複数の文章を読み比べ、いくつかの観点から比較して考えを深める際の方法を学ぶ。（新テスト対応）	○	○	○	○	○	個別・グループ
	学期の振り返り	1								
三 学 期	評論 地図の想像力 *図像を読み解くために	12		地図の性質に対する筆者の考えを正確に読み取る。そのうえで、情報を視覚的に表現したもの（非連続テキスト）を読解する力を身につける。（新テスト対応）	○	○	○	○	○	個別・グループ
	年次の振り返り	1								

【評価】評価の観点をもとに、定期考査と小テスト、課題の取り組み状況等で評価する。